

地域情報化セミナー in KUMAMOTO



## ICT活用した「安全安心情報メール」の取り組み

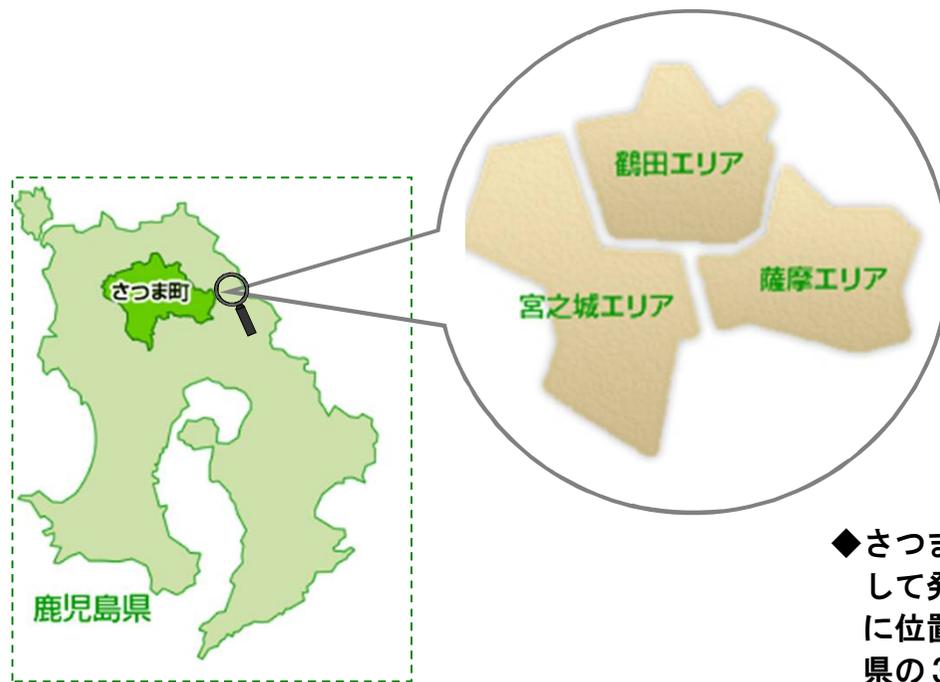
～ 地域情報の共通連携基盤づくりによるユビキタスタウン構想 ～

### 講演資料

平成 23年 11月

 さつま町

# さつま町の概要



◆さつま町は、平成17年3月22日に、宮之城町・鶴田町・薩摩町が合併して発足しました。鹿児島県の北西部、鹿児島市から約40kmのところに位置し、周囲を山々に囲まれた盆地で面積は303.43km<sup>2</sup>、鹿児島県の3.3%を占めています。人口24,120人、世帯数9,958世帯の自然豊かな町です。

◆北東から南西にかけて南九州一の大河である川内川（延長138km）が貫流し、その流域に農地や市街地平野が形成され、平野部の周辺は緑豊かな山林の自然環境に囲まれています。この恵まれた自然環境を背景に山間部の豊富な森林資源や川内川の大河がもたらす肥沃な耕地を生かした農林業、観光、レクリエーション資源や歴史・文化遺産を活かしたまちづくりを展開しています。



# 事業実施に至った背景

## － 災害からの教訓と課題

平成18年7月の鹿児島県北部豪雨災害では大雨による増水のため、大規模な水害が発生しました。町内の各地で家屋流出、床上浸水、道路や田畑の決壊が発生、多くの住民が被災者となる事態になり、合併1年余りが経過したさつま町は大きな試練に見舞われました。



浸水した柏原地区, 60棟ほどが  
床上・床下浸水被害



無数の流木等が打ち揚げられた宮都大橋



川内川の氾濫で1階部分が半水没した  
虎居地区商店街



道路沿いに運び出された家財の山 二渡地区



倉内工業団地に集められたごみの山

本災害の経験から・・・



**従来からの防災システムや関係各所の連携強化、および地域住民の防災意識の向上に加え、被害を最小限に抑えるためには関係各所の迅速な対応と確実な情報共有機能が必要！**

# 事業実施に至った背景 - 目標

火災・台風・地震等災害や犯罪・事故等が発生した場合、1分1秒の対応の遅れにより地域住民が災害・犯罪の危険にさらされ、被害の拡大につながります。災害・犯罪の被害を最小限とするためには関係各所の迅速な対応が必要であり、情報連携・即時情報伝達など確実な情報共有が出来るシステム構築が急務である。

**【目標】**

ICTを活用した防災活動支援機能を構築し、災害情報の即時配信、確実で正確な災害情報共有を行うことにより、関係各所の連携強化、迅速な対応ができること。

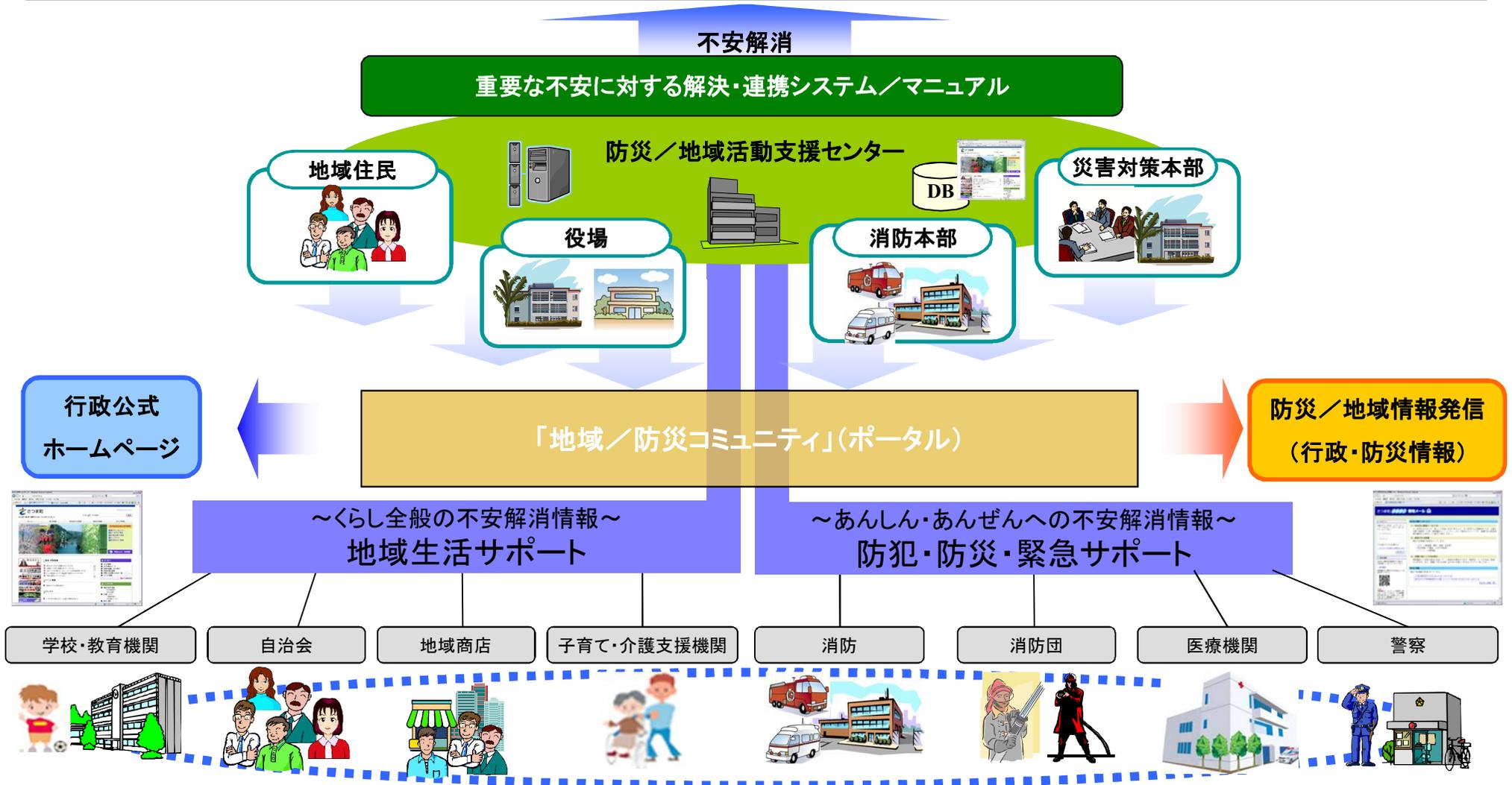


# 事業のコンセプト

## —地域密着型情報連携基盤の構築

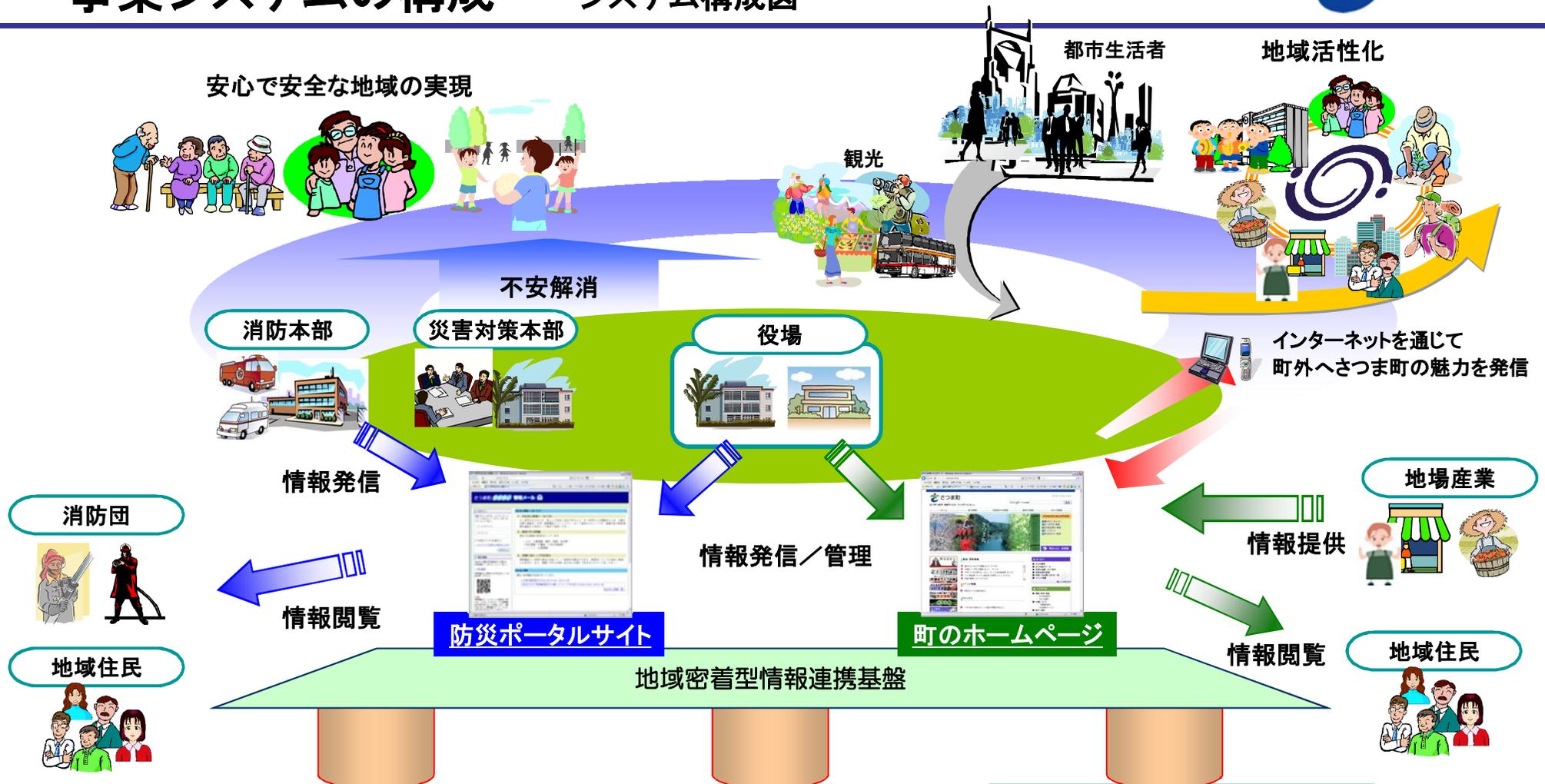
さつま町公式サイトを地域情報連携基盤とし

- ・災害・防災・防犯情報の関係各所間連携、地域住民への情報提供などの「防災・防犯・緊急サポート」
- ・くらしや行政情報・観光・文化・商店街などの町内外に向けた地域情報発信による「地域生活サポート」



# 事業システムの構成

## —システム構成図



### 1. 災害対応連携システム

災害時には災害発生情報、参集指示等をメールにて一斉配信します。また、平常時は防災活動に関する通達やスケジュール等の情報共有を行い、防災・災害活動を支援します。

### 2. 災害・防災・防犯情報共有システム

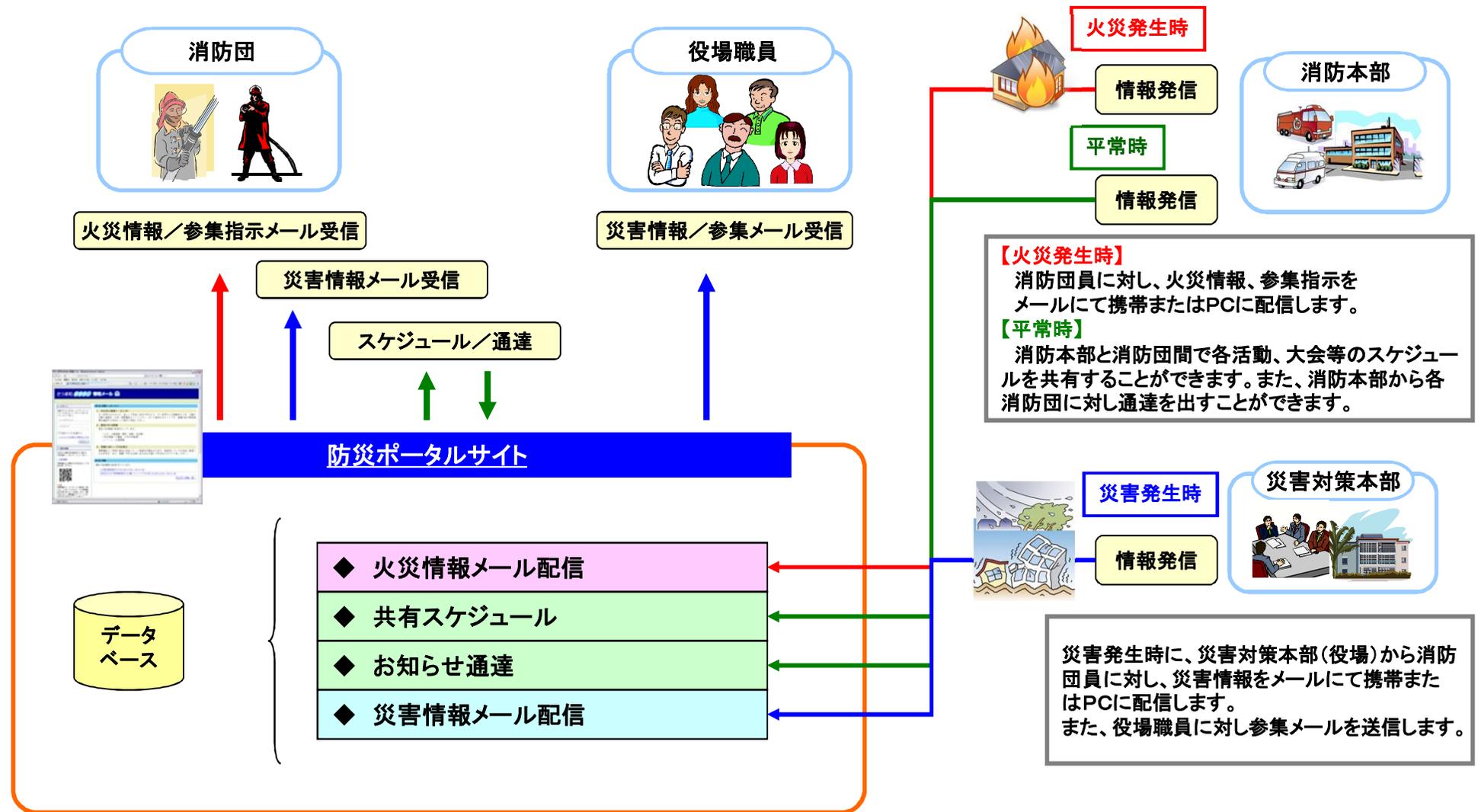
災害発生時や防犯情報等の緊急情報を地域住民に対しメールにて一斉配信します。また平常時は役場、消防本部が中心となり災害/防災情報を発信し、地域住民の防災意識向上を目指します。

### 3. 行政サイト機能拡充

本事業で構築するシステムとの連動し災害/防災情報を発信します。また、行政と地域住民との双方向情報のやり取りを実現し、住民サービスの充実・生活利便性の向上を目指します。

# 災害対応連携システム —システム構成図

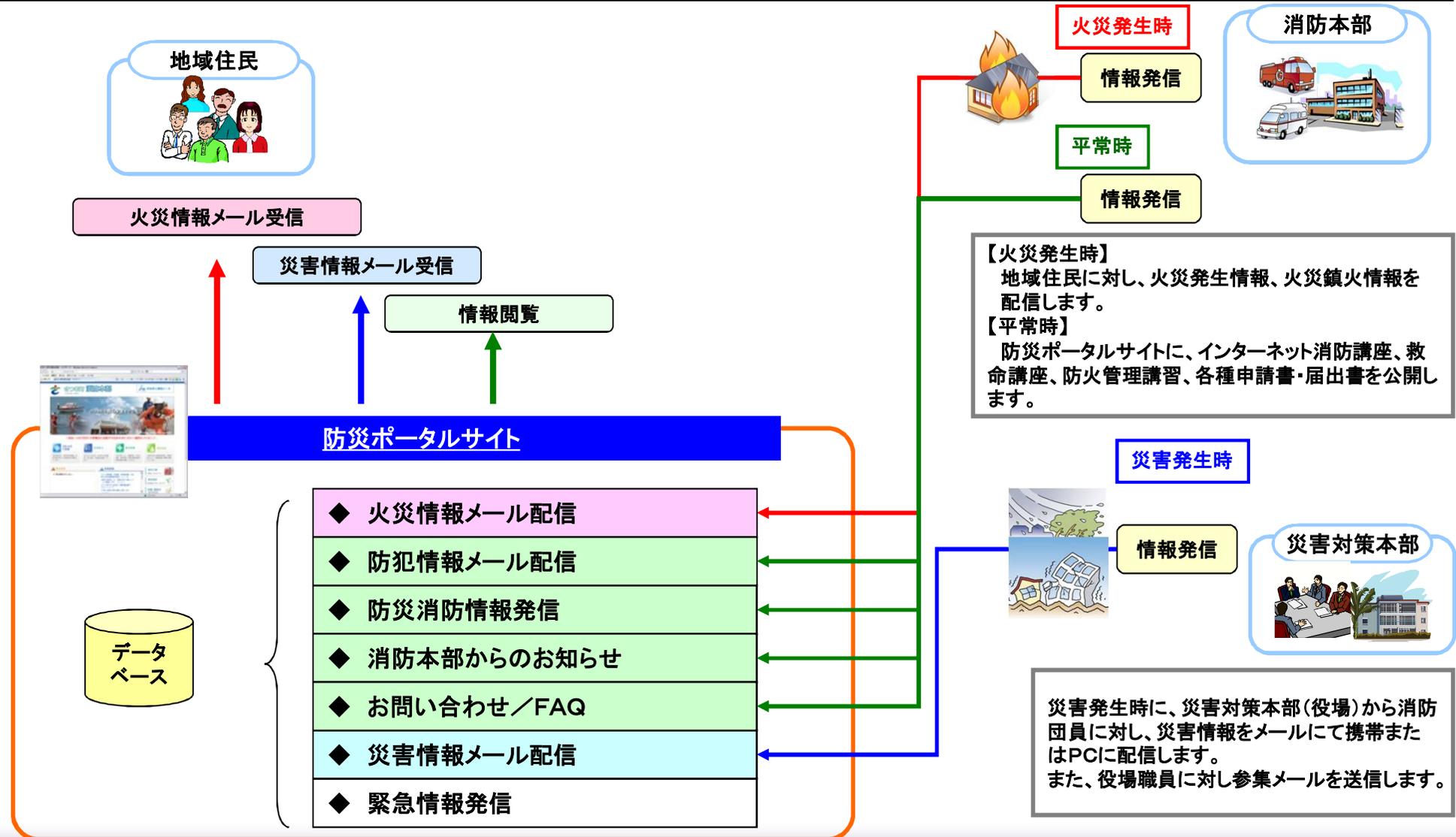
災害発生時、インターネットを通じて災害対策本部・消防本部と地域消防団とが連携した参集および被害情報や本部からの通達内容を一斉配信または、特定グループ（特定地域の消防団等）へ情報発信し、防災、消火活動を支援します。



# 災害・防災・防犯情報共有システム

## ーシステム構成図

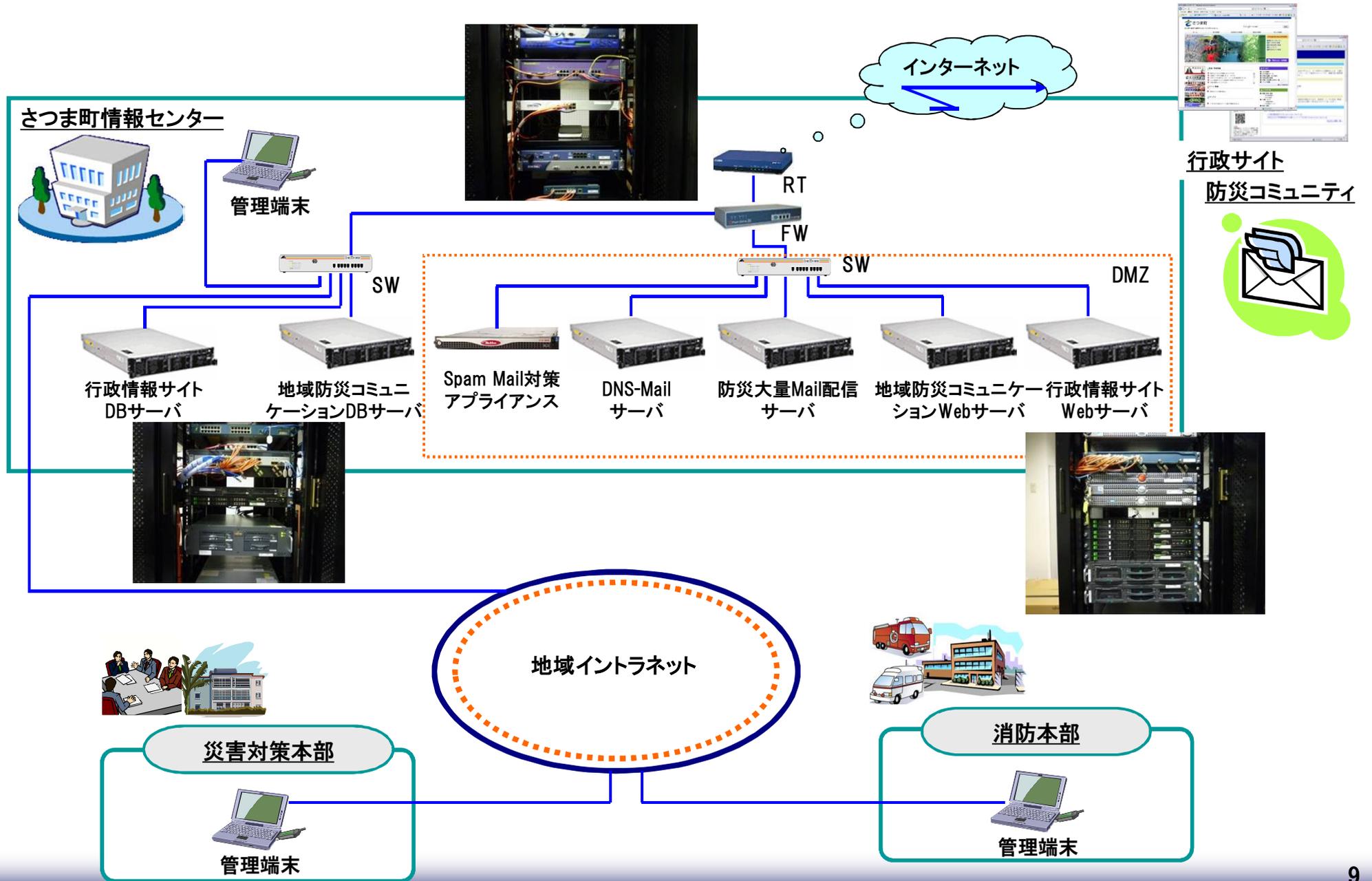
地域住民・地域企業向けの防災情報ポータルサイトを構築し、地域住民に対しインターネットを通じて、消防本部の紹介や施策・制度についてのお知らせほか、インターネット消防講座や救命講習、防火管理講習など消防行政について幅広く情報提供し、地域住民の防災意識向上、災害対応力向上に貢献します。





# 事業システムの機器構成

## —機器構成図

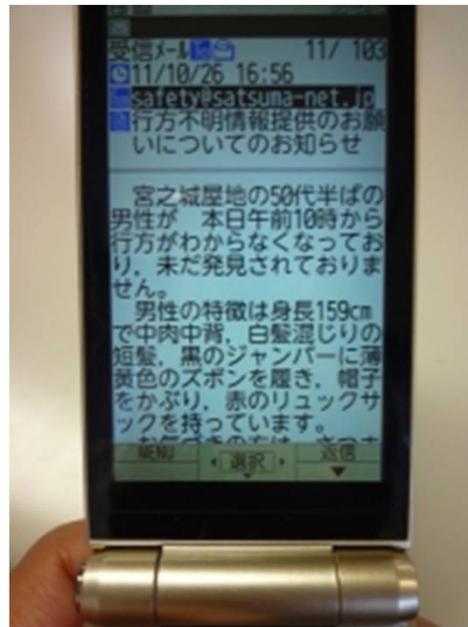


# 事業システムの使用例

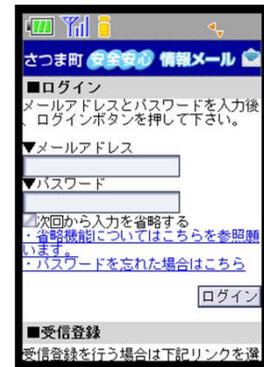
## —メール受信利用者登録～受信

安全安心情報メールを利用したい利用者は、携帯もしくはパソコンサイトより受信登録を行います。

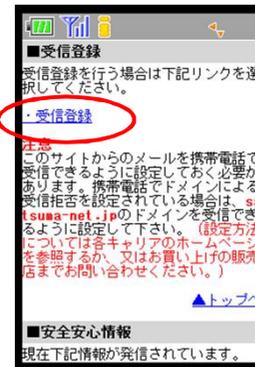
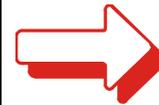
【携帯サイトの登録例】



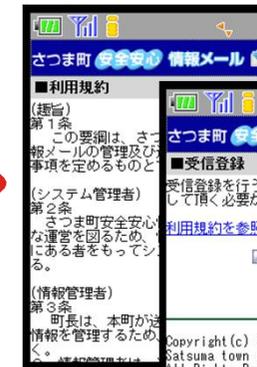
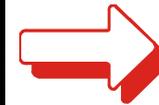
【安全安心情報メール受信例】



携帯サイトTop画面



受信登録を選択

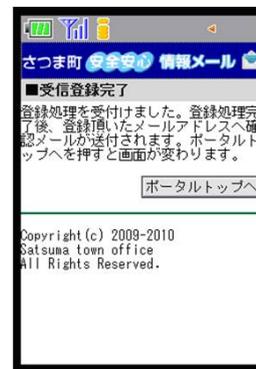


利用規約に同意します



受信メールアドレス・パスワード入力  
受信する情報のカテゴリ選択

登録確認メール



登録完了と同時に  
登録確認メールが届きます



# 事業システムの使用例

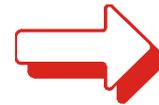
## —メール受信利用者登録～受信

安全安心情報メールを利用したい利用者は、携帯もしくはPCサイトより受信登録を行います。

【パソコンサイトの登録例】



PCサイトTop画面⇒受信登録を選択



利用規約に同意します



登録確認メール



登録完了と同時に登録確認メールが届きます



受信メールアドレス・パスワード入力  
受信する情報のカテゴリ選択

# 事業システムの使用例

## —安全安心情報メールのサイト管理

安全安心情報メールのサイト管理を行う機能です。特定URLへアクセス後、ログイン認証を行い以下の画面が展開します。

(※セキュリティの関係上、庁内LANからのみアクセス可)



画面左のメニューより以下の情報を管理します。

### 【送信カテゴリ管理】

- ・関係各組織が情報配信を行う際に選択するカテゴリの管理を行います。
- ※現行では【消防】【行政】のみ登録運用

### 【受信カテゴリ管理】

- ・一般利用者がメール受信登録時に選択するカテゴリの管理を行います。

### 【グループ管理】

- ・関係各組織の管理を行います。
- ※役所組織や消防本部、消防団等

### 【受信利用者管理】

- ・パソコン又は携帯にてメール受信登録した利用者の管理を行います。

### 【内部利用者管理】

- ・関係各組織に所属する利用者の管理を行います。**内部利用者の場合は、個人特定を行う必要があるため、利用者登録は管理者が行います。**

### 【メール管理】

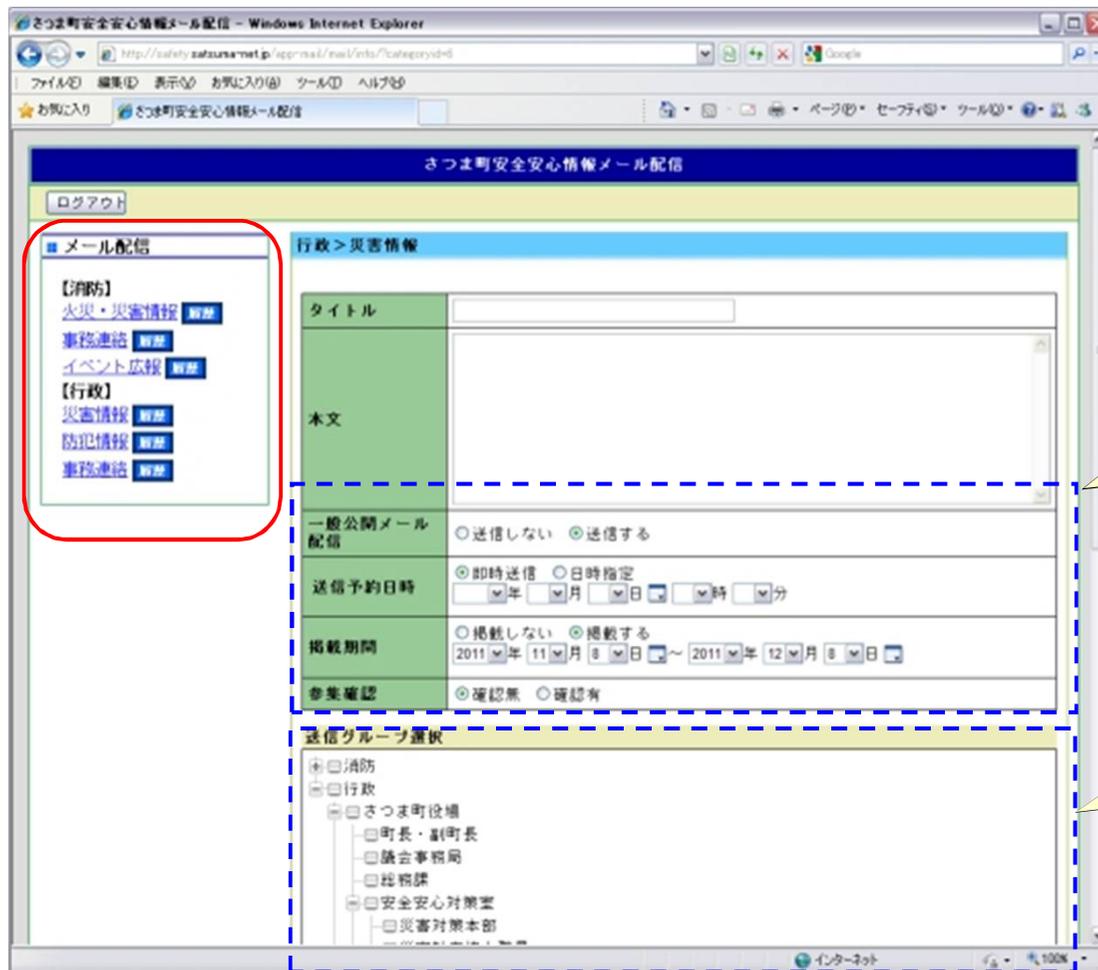
- ・配信されたメールの実績を管理します。

# 事業システムの使用例

## —安全安心情報メール配信

安全安心情報メールのメール配信を行う機能です。特定URLへアクセス後、ログイン認証を行い以下の画面が展開します。

(※セキュリティの関係上、庁内LANからのみアクセス可)



画面左のメニューはログインしたユーザ権限により【消防】もしくは【行政】が表示・非表示となり、利用可能な機能が制約されます。

表示例は、行政から災害情報を配信する画面です。

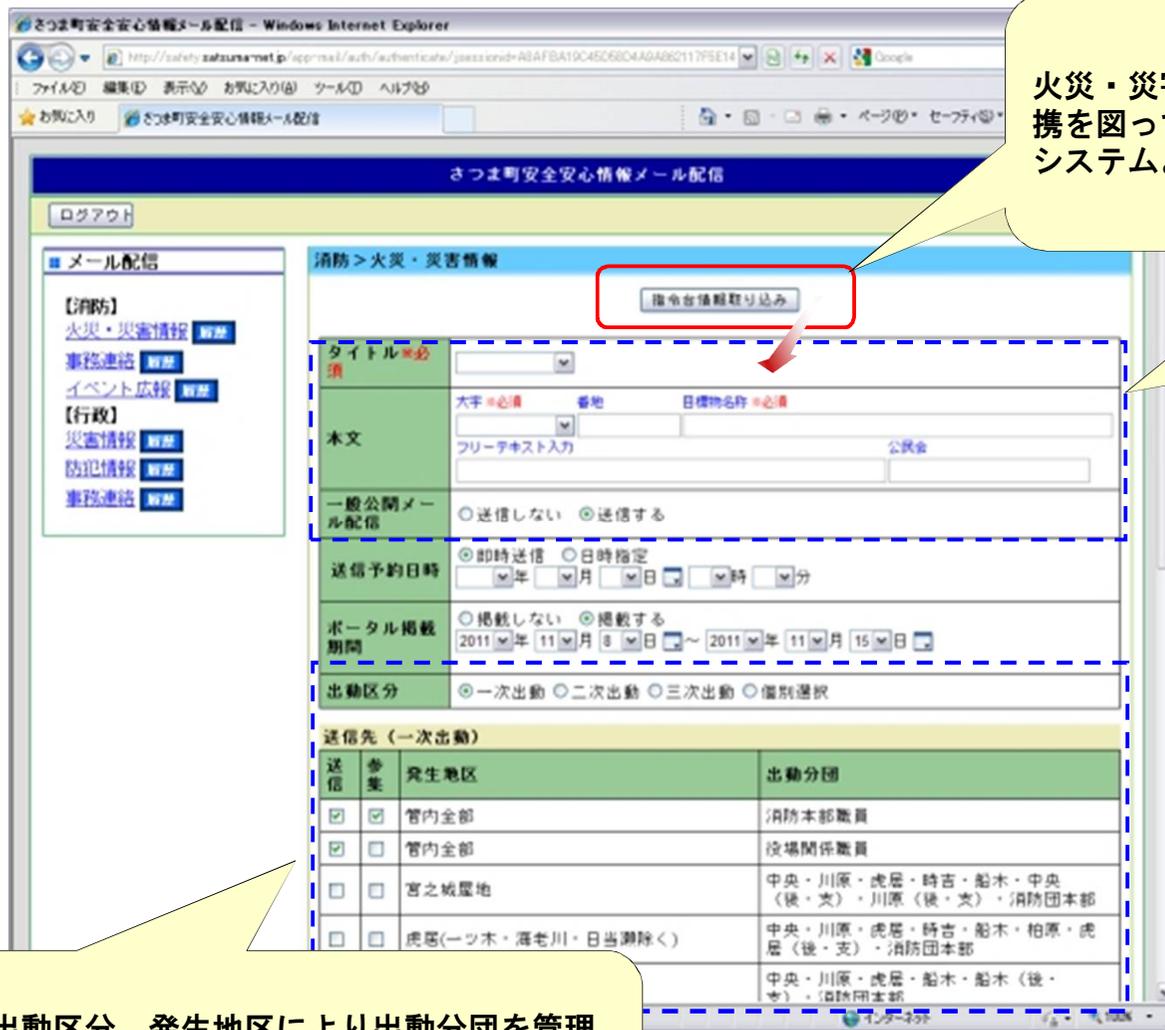
一般利用者へのメール配信の有無や送信日時予約、サイトへの情報掲載期間、参加確認の有無の設定を行います。

特定のグループへのみメール配信を行いたい場合は、このツリーから対象組織を選びます。

# 事業システムの使用例

## —安全安心情報メール配信

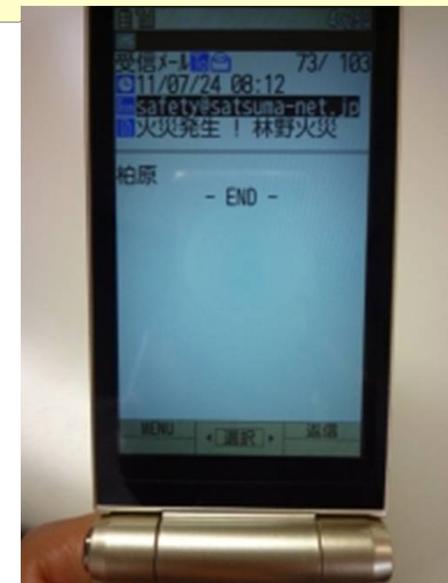
下記は、消防本部より火災・災害情報を配信する画面です。



送信	発生地区	出動分団
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 管内全部	消防本部職員
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 管内全部	役場関係職員
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 宮之城屋地	中央・川原・虎居・時吉・船木・中央(後・支)・川原(後・支)・消防団本部
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 虎居(一ツ木・海老川・日当瀬除く)	中央・川原・虎居・時吉・船木・柏原・虎居(後・支)・消防団本部
		中央・川原・虎居・船木・船木(後・支)・消防団本部

火災・災害情報では、指令台システムと連携を図っており、ボタン押下により指令台システムより必要な情報を取り込みます。

一般利用者へ配信するメールは、活動現場での野次馬等の対策として、タイトルおよび大字のみの情報公開となります。



一般利用者へのメール配信例

出動区分、発生地区により出動分団を管理しており、速やかに参集指示を行うことが可能です。

# 事業システムの使用例

## —安全安心情報メール配信システム

安全安心情報メールシステムでは、各プロバイダのスパムメール対策によるメール未達・遅延を防止する為に、Mail大量配信サーバを導入することによりメールの即時一斉配信を可能にしました。

11月8日(火) 17:08
—\*Cuenote FC へようこそ

**■ 利用状況**

現在のご利用状況は、以下の通りです。

転送量情報	
今月の転送量 (2011年11月)	4,526 bytes
先月の転送量 (2011年10月)	1,149,938 bytes
アドレス帳	2,826,192 bytes
メール文書	17,436 bytes
アドレス帳制約情報	
最大アドレス数	(無制限)

Y M I R L I N K

2011/09		12	757
2011/08		11	833
2011/07		46	6,966
2011/06		75	7,386
2011/05		33	4,131
2011/04		44	4,342
2011/03		68	10,468
2011/02		35	5,549
2011/01		22	192
2010/12		24	1,364

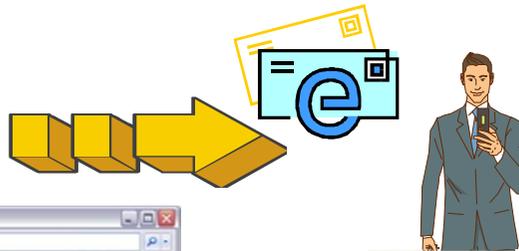
ファイルシステム	マウントポイント	ディスクサイズ	使用	種別	使用率
/dev/sda3	/	138,162,752 Kbytes	10,808,388 Kbytes	127,354,364 Kbytes	8%
udev	/dev	2,018,716 Kbytes	140 Kbytes	2,018,576 Kbytes	1%
/dev/sda1	/boot	202,219 Kbytes	14,157 Kbytes	177,622 Kbytes	8%

# 事業システムの使用例

## — 参集メール・参集確認

災害対策本部もしくは消防本部では、関係各組織に所属するメンバーに対して参集メールを送信し、メンバーは参集メールを受信後、特定のURLへアクセスします。

### 【参集メール配信～確認】



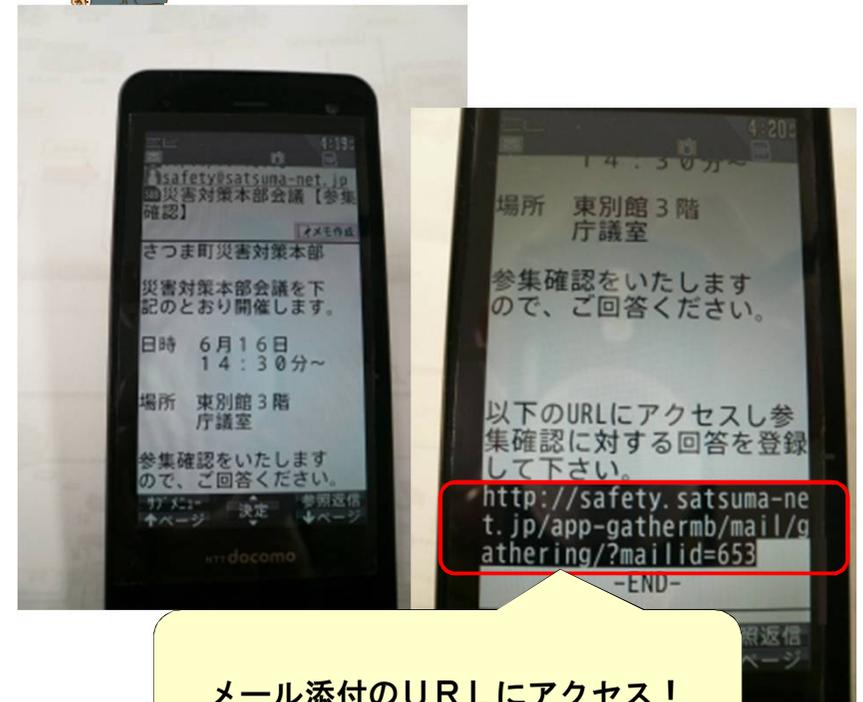
### 【安全安心情報参集メール受信例】



さつま町 安全安心 情報メール

送信メール詳細

タイトル	災害対策本部会議【参集確認】
送信先	さつま町災害対策本部
内容	<p>災害対策本部会議を下記のとおり開催します。</p> <p>日時 6月16日 14:30分～</p> <p>場所 東別館3階 庁議室</p> <p>参集確認をいたしますので、ご回答ください。</p> <p>以下のURLにアクセスし参集確認に対する回答を登録して下さい。  <a href="http://safety.satsuma-net.jp/app-gathermb/mail/gathering/?mailid=653">http://safety.satsuma-net.jp/app-gathermb/mail/gathering/?mailid=653</a></p>
送信カテゴリ	行政>事務連絡
地域住民への送信	送信しない
送信先グループ	行政>テスト配信
送信予約	即時送信
ポータルへの掲載	<input checked="" type="radio"/> 掲載しない <input type="radio"/> 掲載する
送信状況	送信済
登録日時	2011/11/11 16:15



メール添付のURLにアクセス！

# 事業システムの使用例

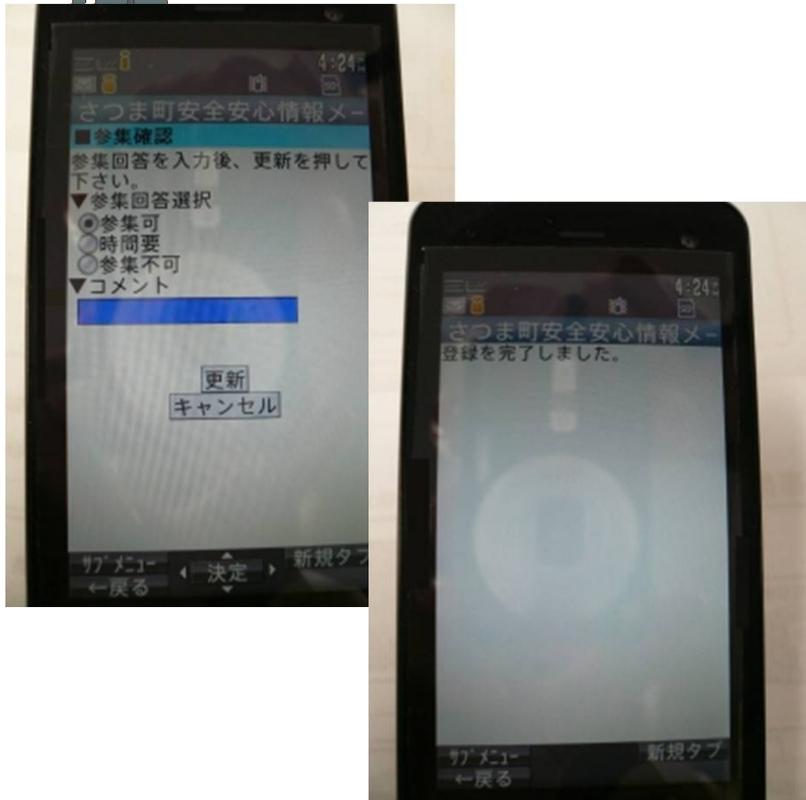
## — 参集メール・参集確認

所属メンバーは、参集メールに添付された特定のURLへアクセスし回答登録を行います。災害対策本部もしくは消防本部では、回答状況を確認することが可能です。

### 【参集メール回答～確認】



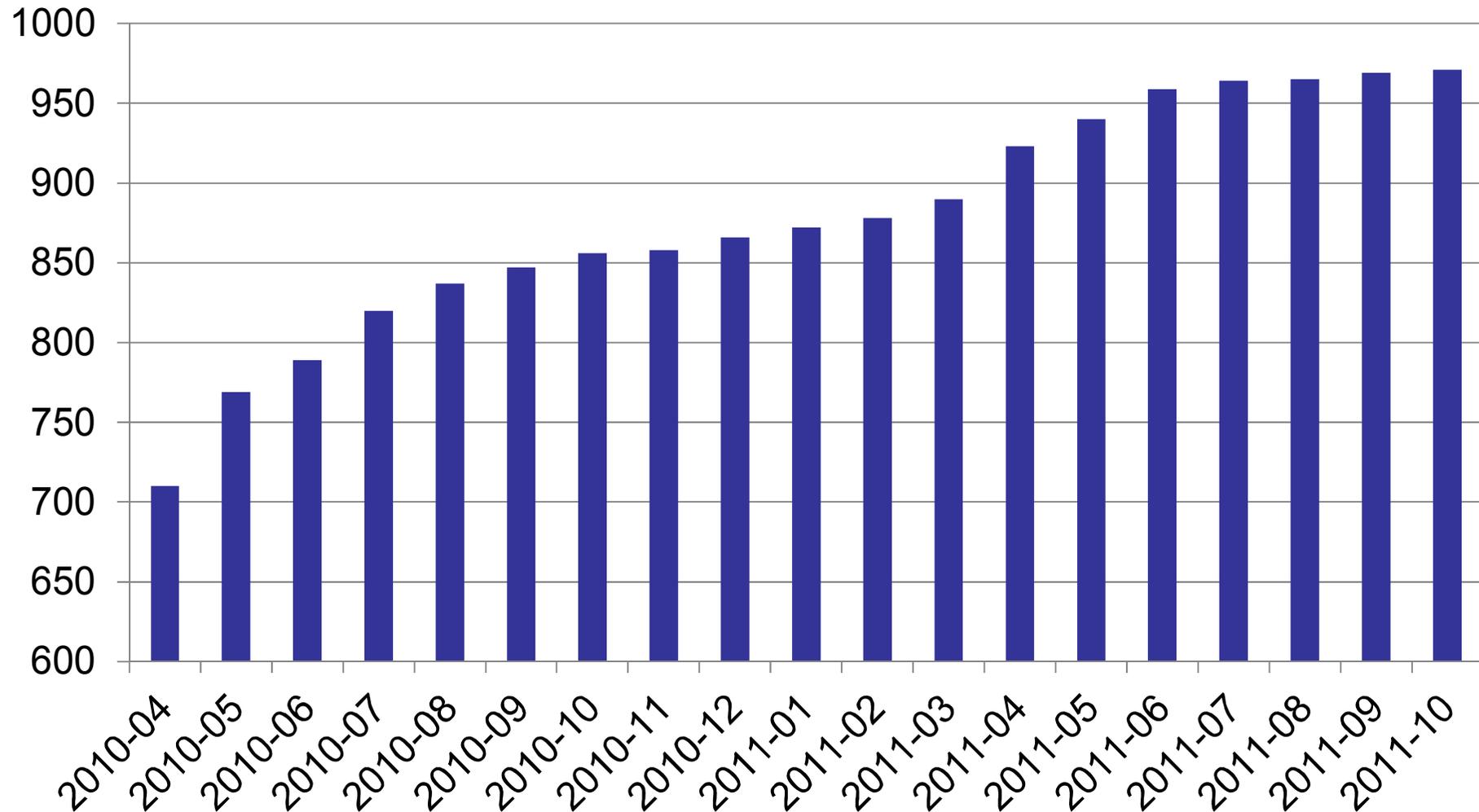
### 【安全安心情報参集メール回答例】



# 事業システムの利用状況

## —安全安心メール利用者の推移

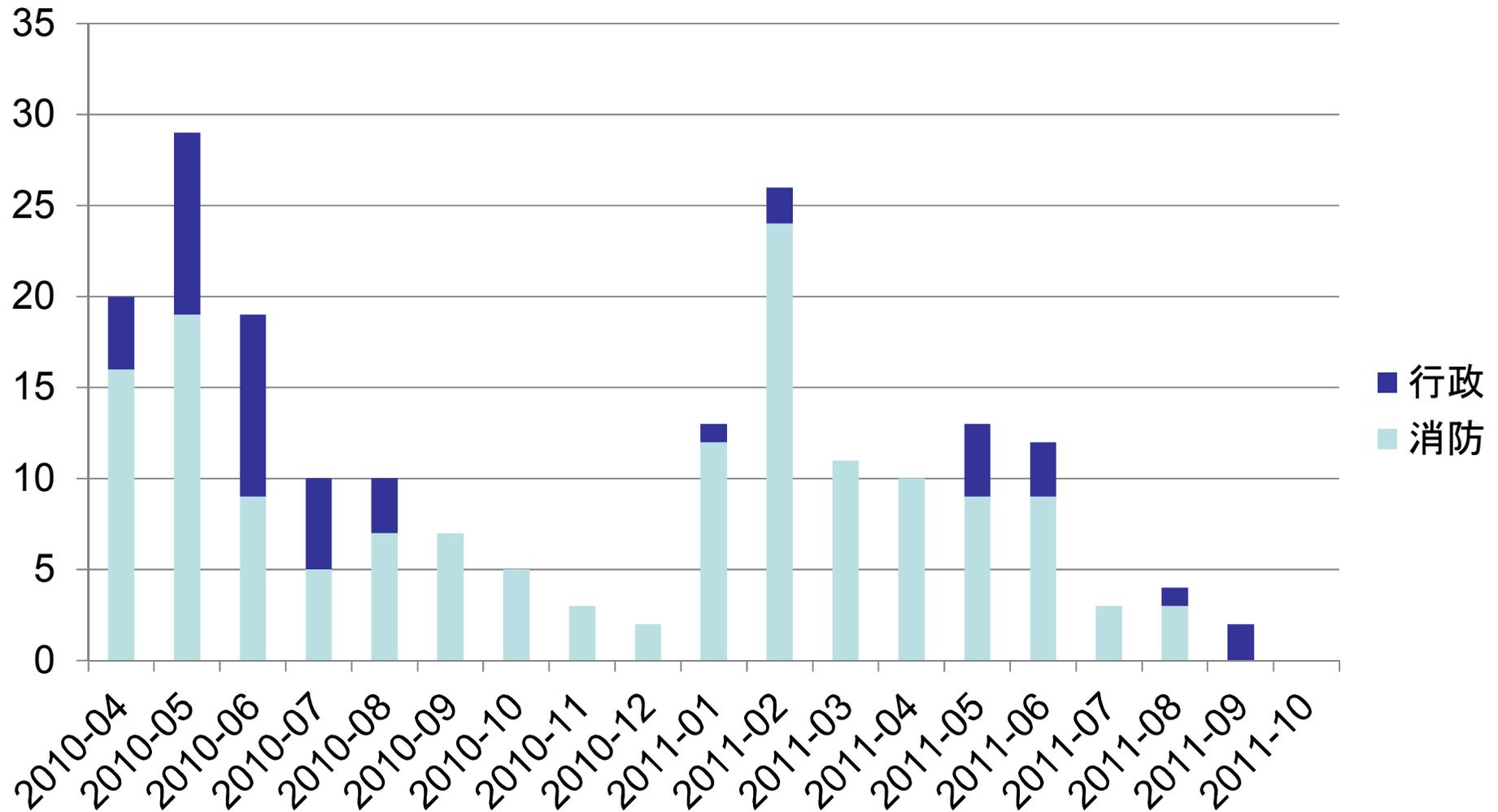
安全安心メール利用者数 (2011/10/31時点：971名 /内 消防本部：42名、消防団431名)



# 事業システムの利用状況

## —安全安心メール配信件数の推移

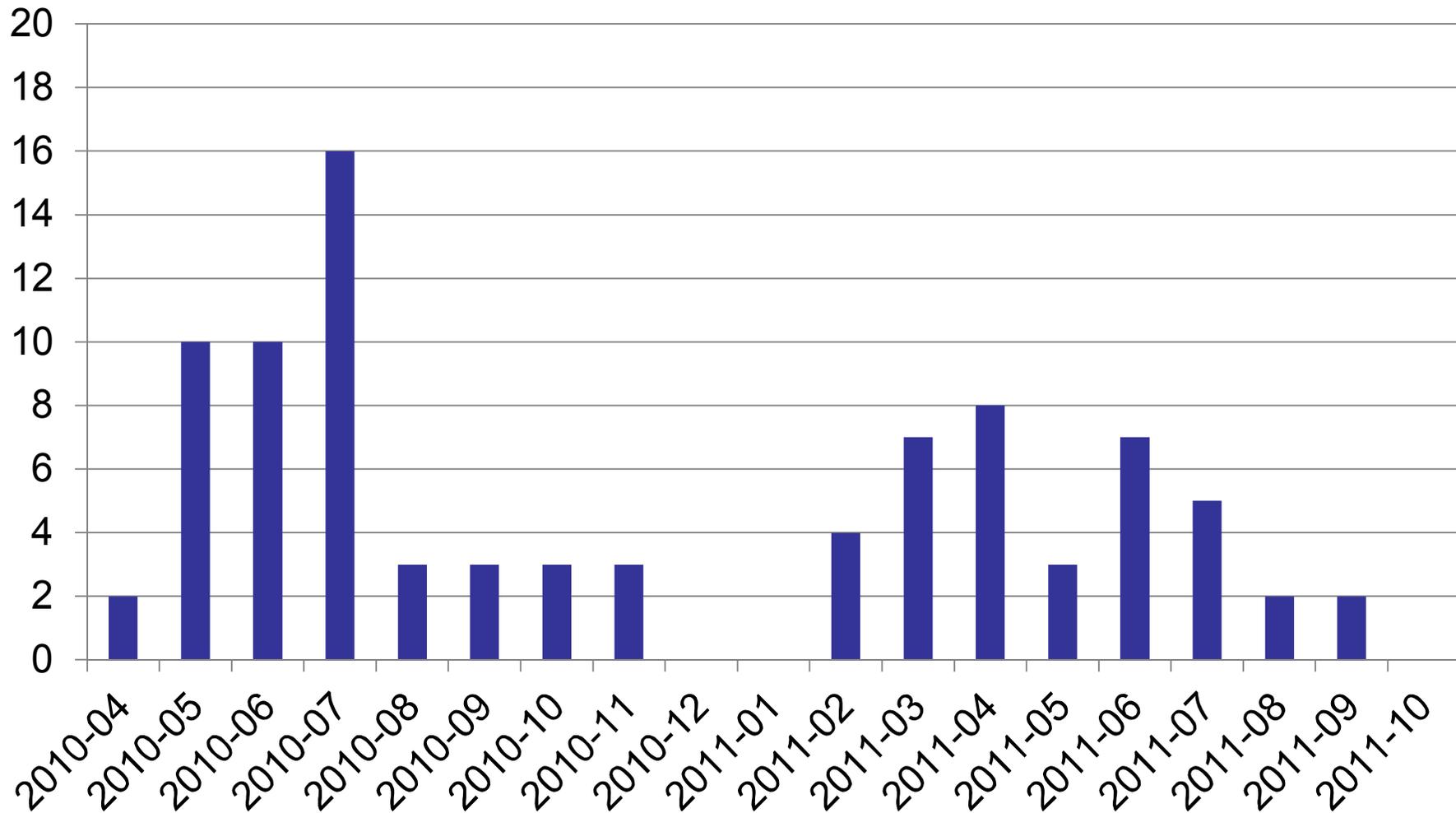
安全安心メール配信数 (2011/10/31時点での配信総数：199件)



# 事業システムの利用状況

## ー参集メール配信件数の推移

参集メール配信数 (2011/10/31時点での配信総数：88件)



# 参集機能の応用例 — 選挙投票中間速報情報収集

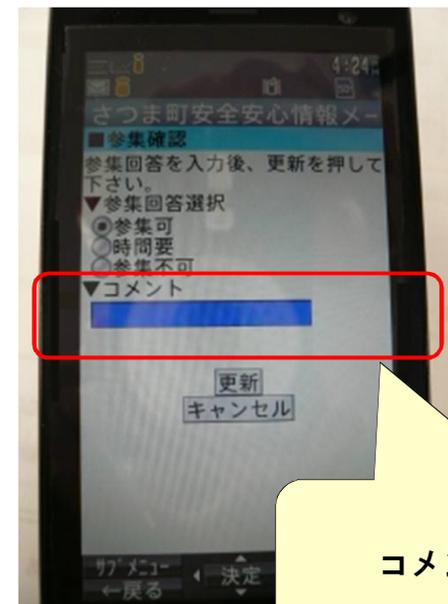
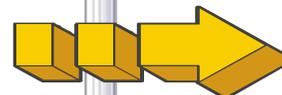
投票日当日の中間速報を各投票所から本部へ報告する際、安全安心情報メールの参集機能を利用しています。

## ◆ 選挙投票中間速報情報収集

さつま町では選挙が実施される際、町内に26箇所の投票所を設置します。

### 【応用例】

- ① 事前に選挙グループを作成し、各開票所に配置する職員をグループに登録する。
- ② センターの管理者より、選挙グループに対して一斉に参集指示メールを送信し、メールを受信した各開票所にいる職員は途中結果を参集画面より登録
- ③ センターの管理者は、参集確認画面より各開票所の途中経過を閲覧し集計



コメント欄に集計結果入力

# 参集機能の応用例 — 選挙投票中間速報情報収集

集計結果は管理側で即座に閲覧可能です。



【例 10:00現在の投票率を連絡する場合】

(これまで)

26投票所の職員 → 電話 → 選挙本部（電話2回線）  
 ※一斉に電話をかけるため、本部につながらない。20分程度必要。

(安全安心情報メールの参集機能を応用)

選挙本部 → メール（照会） → 26投票所の職員 →  
 メール（回答） → 選挙本部  
 ※本部で26投票所の数値をリアルタイムで確認可能。10分以内に完了。

中間速報の集計時間を大幅に短縮でき、選挙事務の効率化に貢献できました。  
 ※先日発表された、「統一地方選挙（都道府県議会議員選挙）町村開票効率性ランキング」では全国2位に選ばれました。

（早稲田大学マニフェスト研究所 2011.06.22発表資料より）

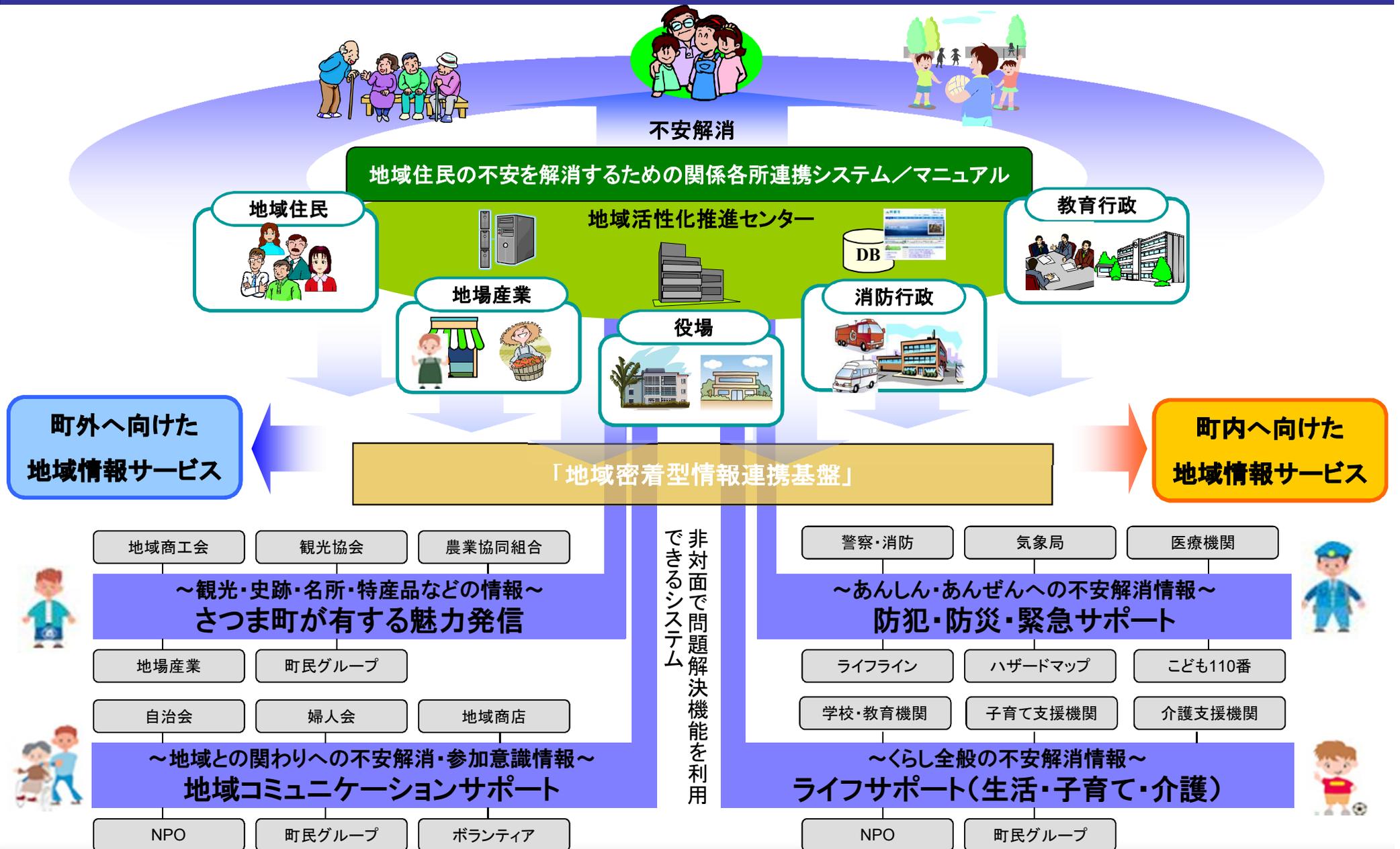


■統一地方選挙(都道府県議会議員選挙) 町村開票効率性ランキング

都道府県名	市区町村名	市区 区分	2011議会議員選挙								ランキング	
			投票総数	投票総数 区分	開票事務 従事者数	所要 時間	所要 時間(分)	開票 開始時刻	開票 終了時刻	効率性	所要 時間	効率性
長野県	箕輪町	町	12,232	D	49	0:28	28	20:51	21:19	8.92	18	1
鹿児島県	さつま町	町	14,517	D	57	0:35	35	20:30	21:05	7.28	48	2
愛媛県	内子町	町	11,018	D	36	0:44	44	21:15	21:59	6.96	108	3
埼玉県	宮代町	町	9,476	E	62	0:23	23	20:45	21:08	6.65	6	4
青森県	中泊町	町	7,776	E	42	0:28	28	21:00	21:28	6.61	18	5
埼玉県	越生町	町	5,773	E	22	0:40	40	20:45	21:25	6.56	75	6
熊本県	菊陽町	町	13,399	D	50	0:41	41	21:03	21:44	6.54	95	7
山梨県	富士河口湖町	町	11,555	D	38	0:48	48	21:00	21:48	6.33	142	8
愛知県	蟹江町	町	11,464	D	39	0:48	48	21:00	21:48	6.12	142	9

# 将来的な事業構想

## ー構想イメージ図



総務省「ユビキタスタウン構想推進事業」  
ICT活用による地域密着型情報連携基盤構築事業



鹿児島県さつま町  
総務課情報システム係

郵便番号	895-1803
住所	鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565-2
電話	0996-53-1111 (代表)
ファックス	0996-52-1291
ホームページ	<a href="http://www.satsuma-net.jp/">http://www.satsuma-net.jp/</a>
電子メール	so-joho@satsuma-net.jp (情報システム係)